



Jクオリティー・アワード 2019 「ものづくりの達人たち」大賞

佐藤 克豊 さん

SATO KATSUTOYO

株式会社サンライン（青森県南津軽郡）

代表取締役

名高い海外ブランドも惚れる高い対応力と突出した技術力

メンズスーツを手掛ける縫製工場。柔軟な対応力と高い技術力が評価され、英国を代表する有名ブランドがメイド・イン・ジャパンで輸出展開。仕事への並々ならぬ情熱と厚い人望により、県内のアパレル生産企業が集結する「青森県アパレル工業会」の会長を長きに亘り務めています。

有名ブランドが技術力を認め メイド・イン・ジャパンで輸出生産

紳士服を生産する国内有数の工場が集まる青森県津軽地区にある、2001年創業の縫製工場。メンズテーラードスーツ、ジャケット、パンツ、コート、ベストを中心に生産。高度な技術でパターン作成から裁断、縫製、仕上げまで、すべて自社工場で行っています。バイオ加工やウォッシュ、製品染めといった後加工も多く手掛け、仕様が難しい依頼も「できないのではなく、やろうとしないところに問題がある」との考えから、積極的に挑戦してフレキシブルに対応。積み重ねた経験が確かな技術となり、それに目をつけた英国を代表する有名ブランドが、メイド・イン・ジャパンで輸出を始めました。さらに、パリコレに参加する名高いブランドからのオーダーも多く、社員の高いモチベーションにつながり、自信と誇りにもなっています。

何よりも大切なのは「人」 スタッフの幸せを優先する経営方針

製造責任者として勤務していた縫製工場が倒産し、同僚や取引先からの強い要望を受けて2001年に創業。当初は紳士スーツの上着しか生産できない状態だったが、周囲の協力で古いプレス機を導入することができ、約2年後にはパンツラインも稼働。現在の住所に移転するとともに設備も充実させ、ベストやコートなども手掛けられるようになりました。工場の運営は、スタッフの幸せを一番に考えた結果の決断。会社が続いているのも、すべてスタッフがお客様の希望を具現化してくれるから。だからこそ難易度の高い依頼も進んで受注。衝撃を受けるような仕様の商品を経験し、対応力と技術力が磨かれました。洋服をつくる楽しさや難しさにもがきながらもチーム力と総合力でカバーし、ものづくりを継続していきたいと語ります。

